

「牛乳を飲もう！酪農女性写真展」開催！

酪農女子トークイベント、大盛況！！

北海道農政事務所酪農女性写真展プロジェクトチーム

1. 牛乳を飲もう！酪農女性写真展を開催

北海道農政事務所では、札幌市中央区に新たに開業した IKEUCHI GATE（イケウチゲート）において、12月1日（木）から11日（日）まで、牧場の作業風景の写真を展示する「牛乳を飲もう！酪農女性写真展」を行いました。また、初日には、女性酪農家と酪農現場を撮影した写真家にお話を伺うトークイベントを開催しました。

今回の催しは、牛乳・乳製品の消費拡大を図る観点から、消費者の皆さんに酪農という職業や、生乳の生産現場を知ってもらうことで、食への感謝の気持ちを見直してもらい、さらに展示期間中にご当地牛乳の飲み比べなどを行うことで、牛乳・乳製品の需要が大きく低迷する冬期を前にその消費を呼びかけることを目的としています。



写真1 酪農家の牧場での風景のほか女性獣医師の作業風景なども展示

会場となった IKEUCHI GATE はアパレルやアウトドアなどのブランドショップが出店するビルで、10月にオープンしたばかり。高性能の換気装置を設置するなど、新型コロナウイルス対策にも配慮した設計になっています。4階はコワーキングスペースやプライベ

ートオフィスなどを整備し、スタートアップやイノベーション創発の支援を目指す IKEUCHI LAB(イケウチラボ)があり、利用者向けのカフェスペースも整備されているため、今回はそのカフェスペースの一部をお借りして写真展を開催しました。



写真2 酪農女性写真展では牛グッズや牧場のジオラマも展示

写真展では、釧路地域で酪農に従事する女性5人グループ「Becotto（べこっと）」から、女性酪農家の牧場での作業風景や女性獣医師の診察風景などの写真をお借りして展示したほか、牛グッズや北海道農政事務所釧路地域拠点が作成した牧場のジオラマなども展



写真3 釧路地域拠点が作成した牧場のジオラマも展示

示しました。女性酪農家が牧場で笑顔を見せる写真や、生き生きと働く写真を見て回った来場者からは、「自分も笑顔になった」「元気をもらった」といった感想をいただきました。

2. 酪農女子トークイベント大盛況

写真展初日の12月1日(木曜日)には、釧路地域の酪農家で Becotto の代表をされている 藪内直美さんと、写真家の名塚ちひろさんをお招きし、酪農女子トークイベントを開催しました。会場に IKEUCHI LAB 登録会員向けのイベントスペースをお借りしたことで、事前登録した二次元バーコードにより入場を管理し、手指消毒などの設備をお借りするなど、新型コロナウイルス対策に配慮した開催となりました。



写真4 トークでは名塚さんの撮影エピソードも飛び出し終始和気あいあいの雰囲気

イベントでは「牛乳を飲もう！酪農女性写真展」の作品を見ながら、藪内さんからは、普段は見えない酪農の作業や、獣医師、家畜人工授精師など酪農関連職業があることなどのお話をいただき、名塚さんからは、酪農現場を撮影して初めて知ったエピソードなどをいただきながら、終始和やかな雰囲気で行いました。参加者は時に真剣に、時に笑顔になりながら、お二人の息ぴったりのトークに耳を傾けてくださいました。

参加者からは、牧草の自給に関する質問や酪農家ならではの牛乳レシピに関する質問、

また、今回は配信も行ったため web 参加者からも多くの質問をいただき、トークイベントは大盛況のうちに終了しました。



写真5 参加者からは「おすすめの牛乳レシピは？」などの質問も

3. 北海道産のご当地牛乳を飲み比べ

写真展の開催期間中には、牛乳の試飲を行いました。会場となったカフェスペースには、飲食を提供できる設備が整備されているため、写真展示スペースと試飲スペースを分けて、使い捨て容器での提供や試飲後の消毒など衛生や新型コロナウイルス対策に配慮したうえでの実施となりました。



写真6 期間中の平日には4種類の牛乳を提供

来場者の方々には、全8種類の牛乳から日替わりで4種類の牛乳を飲み比べていただきました。試飲会場には老若男女問わず沢山の人が訪れ、まず牛乳を一口飲んでパッと笑顔になり、ほかの牛乳と飲み比べては驚きの表情を浮かべていました。普段は札幌市内で

販売していない牛乳も提供しており、初めて飲む牛乳に興奮する方もいらっしゃいました。

1つに「牛乳」といっても、産地や処理方法によって味わいに違いを感じると言われていますが、そのことを感じる機会がなかなかない中、牛乳を飲み比べた来場者は、4種類の牛乳を少しずつ飲んでは何度も味を比較し、風味の違いを楽しんでいました。飲み比べを終えた来場者からは、「思った以上に味の違いがあり驚いた」「初めて見た牛乳もあるが、どこで買えるのか」といった声をいただきました。



写真7 試飲用の牛乳は種類が分かるように提供

4. 来場者アンケートからのご感想

来場者にご回答いただいたアンケートでも様々なご感想をいただきましたので一部をご紹介します。

- ・(写真に写っている) 皆さんがイキイキしていて、仲間とともに酪農をたのしんでいる所が、すごく良いと思いました。家族も大事、そして仲間もとっても大事です！！
- ・全ての写真に牛への愛が感じられて素敵でした。見ている側も笑顔になる写真で、もっとこのような写真が広まれば良いなと思いました。
- ・いつもおいしい生乳を生産してくださり、ありがとうございます。北海道の牛乳や乳製品と生産に携わる方々は私たち道民の誇りです。これからもたくさん飲んで食べて

応援しています。

- ・牛乳の飲み比べが楽しくおいしかったです。せっかく道内に住んでいるのでもっと色々な牛乳が手に入るシステムがあったら楽しいのになーと思いました。ごちそう様でした。
- ・(牛乳を) 飲み比べて、それぞれ味が違っておどろきました。次はスーパーでいつもと違うものを買ってみます。
- ・I feel like they should sell it and I am super duper happy and was, very excited. I was a good experience. Thank you.
(訳：私は(提供してくれた牛乳を) 売ってほしかった、超々ハッピーでとっても興奮しました。わくわくする体験でした。ありがとう。)

5. 牛乳でスマイルプロジェクト

農林水産省は、令和4年6月から一般社団法人Jミルクとともに、「牛乳でスマイルプロジェクト」を立ち上げて、酪農・乳業関係者のみならず、様々な企業・団体・自治体など官民から幅広い参加者に加わっていただき、共通ロゴマークにより一体感を持って、更なる牛乳・乳製品の消費拡大に取り組んでいます。今回のイベント会場でも、同プロジェクトのロゴマークの周知を行いました。プロジェクトにご興味がある方、参加をご検討いただける方は以下のホームページをご覧ください。

農林水産省「牛乳でスマイルプロジェクト」
https://www.maff.go.jp/j/chikusan/gyunyu/lin/gyunyu_smile.html

